

第6次越谷市行政改革の実施状況

越谷市では、平成28年度から令和2年度までを計画期間とする第6次行政改革に取り組んでいます。第6次行政改革は、「事務事業の徹底改革」をはじめ、「組織力の強化」、「市民満足度の高い行政サービスの推進」、「健全財政の堅持」と主要推進事項に関連する31項目（35件）の取組を実施計画に位置付けています。

計画期間の3年目となる平成30年度までの実施状況は、「実施」が32件、「着手」が2件、「検討」が1件、実施率は91%です。（各年度における取組の詳細については、それぞれの実績報告書をご覧ください。市ホームページ等でご覧になれます。）

平成28年度から平成30年度までの取組による効果額の累計は、約4億9,744万円となりました。これらの経費削減や歳入確保の取組により得られた財源、あるいは業務の質的向上等を通じて、市民の皆さんへのサービスの充実や将来にわたるまちづくりの一層の推進を今後とも適切に図ってまいります。（各年度における取組の詳細については、それぞれの実績報告書をご覧ください。市ホームページ等でご覧になれます。）

主な取組と効果額（概算）		
平成28年度	・下水道使用料の改定	1億6,000万円
	・PFI方式による小・中学校の空調設備の設置	1億3,242万円
平成29年度	・下水道使用料の改定	1億4,996万円
	・公共施設への有料広告の設置の推進	408万円
平成30年度	・公共下水道における水洗化の促進	193万円
	・電気契約の見直し	1,435万円

※ 財政的効果額は、各取組による経費削減額又は歳入確保額から、その実施に要した投入経費を差し引いた実質効果額によるものです。

※ 各年度における効果額については、その年度に新たに生じた（又は初出となった）分のみを計上し、既往の取組分の効果額を毎年度累積的に上乘せする方法は採っていません。